

東京大学医学部附属病院においてこれまでに診療を受けられた方へ

当院に入院または外来受診した方を対象に、当院での診療経過について後ろ向きにカルテ調査を行う研究を行います。

【研究課題】

院内医療安全管理業務を通じた医療の安全性と質向上のための後ろ向き観察研究
(包括申請)

(審査番号 2019191NI)

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学医学部附属病院 医療評価・安全部

研究責任者 医療安全対策センター長・山本知孝

担当業務 データ収集・匿名化・データ解析

【研究期間】(承認後5年)

2024年 11月 13日まで

【対象となる方】

当院で診療を受けられた方を対象とします。

【研究の意義】

当院の医療の安全性と質のさらなる向上を図ります。

【研究の目的】

後ろ向きに当院の既存の診療情報を調査・解析して医療の安全性と質の向上のために改善すべき点を見だし、今後当院で診療を受ける患者さんに良質・安全な医療を提供するための資料として活用することで診療レベルのさらなる向上を目指します。

【研究の方法】

この研究は、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。Patient safety(患者安全)の確保の妨げになる事象を分析するために、必要に応じてカルテの診療記録や検査データを参照し、統計解析などを行います。この研究のために検査を追加することはなく、患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。あなたの診療経過を記したカルテ情報や採血・画像検査・病理検査結果などのカルテ情報・データ等は、解析する前に氏名・住所等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、当研究室において研究責任者が、鍵のかかるロッカーで厳重に保管します。収集したデータは厳重な管理のもと、研究発表後3年間保存されます。研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会発表や論文として公表される場合があります。

学会発表や論文掲載のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は下記の研究事務局にご連絡ください。(代理人を必要とされる方の場合には、代理人の方からご連絡下さい。) ただし、データの使用を拒否される場合でも、すでに公表のための解析結果が確定している場合には、それを削除することはできないことをご了承下さい。

なお、本研究への参加(あなたのデータのを使用すること)を拒否する旨のご連絡をいただいた場合でも今後の診療において不利益を被ることはありません。

この研究に関する費用は、東京大学大学院医学部附属病院医療評価・安全部の運営費から支出されています。

尚、あなたへの謝金はございません。

【利益相反】

この研究に関する費用は、東京大学医学部附属病院 医療評価・安全部の運営費(運営交付金)から支出されています。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

2019年11月11日

【問い合わせ先】

東京大学医学部附属病院 医療評価・安全部 医療安全対策センター

研究責任者:山本 知孝

連絡担当者:森崎 裕

住所:東京都文京区本郷7-3-1

電話:03-5800-8656 FAX:03-3818-4082